



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2023年1月27日

上場会社名 ホクシン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7897 URL <https://www.hokushinmdf.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 高橋 英明
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員経理部長（氏名） 池本 輝男（TEL）072-438-0141
 四半期報告書提出予定日 2023年1月30日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2023年3月期第3四半期の業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

（1）経営成績（累計）（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	10,039	—	589	—	595	—	419	—
2022年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2023年3月期第3四半期	14.81		—					
2022年3月期第3四半期	—		—					

（注）2022年3月期第3四半期は四半期連結財務諸表を作成しているため、2022年3月期第3四半期の数値及び対前年同四半期増減率並びに2023年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	15,871	5,803	36.6
2022年3月期	13,604	5,535	40.7

（参考）自己資本 2023年3月期第3四半期 5,803百万円 2022年3月期 5,535百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期（予想）	—	—	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定としております。

3. 2023年3月期の業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,700	27.1	570	30.5	560	25.0	390	3.4	13.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年3月期3Q	28,373,005株	2022年3月期	28,373,005株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2023年3月期3Q	20,657株	2022年3月期	20,583株
------------	---------	----------	---------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2023年3月期3Q	28,352,374株	2022年3月期3Q	28,352,484株
------------	-------------	------------	-------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が徐々に薄れつつあり、社会経済活動の正常化が進んでまいりました。しかしながら国内外の新型コロナウイルス感染の収束ははまだ見えず、長期化するロシア・ウクライナ情勢等、国際社会の混乱による原材料費やエネルギー費の高騰及び世界各国の金融政策による金利の変動により、依然として先行きについては不透明な状況が続いております。

当社と関係の深い住宅業界におきましては、政府による住宅取得に伴う補助金や減税などの優遇支援策の延長や住宅ローン金利が低水準で推移してきたものの、資材価格の高騰による住宅価格の上昇及び住設機器の納期遅れにより、新設住宅着工戸数は、4月から11月累計で前年同期比0.9%の減少となりました。

当第3四半期累計期間の当社業績につきましては、第2四半期までは輸入MDFの代替需要をはじめ、主力の建材用途及び、フロー材用途、構造用途の販売はいずれも好調に推移してきましたが、第3四半期に入り、新設住宅着工戸数は伸び悩み、それに伴い当社MDF販売量は減少いたしました。一方、原油価格と連動するエネルギー費及び接着剤費は大幅に上昇しましたが、販売価格への転嫁及び製造原価の抑制により収益を確保することが出来ました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は100億39百万円、営業利益は5億89百万円、経常利益は5億95百万円、四半期純利益は4億19百万円となりました。

なお、当社は、前第3四半期累計期間は四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期累計期間との比較・分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

流動資産は、前事業年度末に比べて22億51百万円増加し、96億91百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金、電子記録債権、商品及び製品の増加によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べて16百万円増加し、61億80百万円となりました。これは主に投資有価証券の増加によるものです。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて22億67百万円増加し、158億71百万円となりました。

②負債

流動負債は、前事業年度末に比べて20億40百万円増加し、74億34百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金、短期借入金、1年以内返済予定の長期借入金の増加によるものです。

固定負債は、前事業年度末に比べて40百万円減少し、26億34百万円となりました。これは主に長期借入金及び退職給付引当金の減少によるものです。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて19億99百万円増加し、100億68百万円となりました。

③純資産

純資産は、前事業年度末に比べて2億67百万円増加し、58億3百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

住宅業界におきましては、政府の各種住宅支援策を背景に貸家・分譲住宅は底堅く推移すると予測されるものの、原材料費及びエネルギー費の高騰が建築資材価格及び住宅価格を押し上げるとともに、住宅ローン金利の上昇が、消費者の住宅購入マインドを冷え込ませ、新設住宅着工戸数へ影響を及ぼすものと予測されます。このような厳しい状況下において、一層の効率的な生産及び品質改善を推し進め、引き続き数量、価格ともに安定して市場に供給できるよう努めてまいります。

なお、当社の業績予想につきましては、2022年10月28日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,674,079	1,641,485
受取手形及び売掛金	2,138,719	2,703,448
電子記録債権	1,566,713	2,509,886
商品及び製品	725,970	1,412,270
仕掛品	329,988	401,621
原材料及び貯蔵品	951,796	979,263
その他	52,589	43,098
流動資産合計	7,439,857	9,691,072
固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置（純額）	1,684,051	1,671,378
土地	3,194,589	3,194,589
その他（純額）	674,490	682,518
有形固定資産合計	5,553,131	5,548,487
無形固定資産	12,410	14,683
投資その他の資産		
投資有価証券	583,513	591,167
その他	15,854	26,932
貸倒引当金	△600	△600
投資その他の資産合計	598,768	617,499
固定資産合計	6,164,310	6,180,670
資産合計	13,604,167	15,871,743
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,301,148	3,581,491
短期借入金	950,000	1,520,000
1年内返済予定の長期借入金	1,615,980	1,829,090
未払法人税等	133,618	96,994
賞与引当金	140,600	70,400
その他	252,459	336,166
流動負債合計	5,393,806	7,434,143
固定負債		
長期借入金	2,538,120	2,519,680
繰延税金負債	97,465	93,746
退職給付引当金	13,237	-
環境対策引当金	47	47
資産除去債務	11,512	11,512
その他	14,492	9,282
固定負債合計	2,674,874	2,634,267
負債合計	8,068,681	10,068,411

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,343,871	2,343,871
利益剰余金	3,122,091	3,428,541
自己株式	△3,587	△3,597
株主資本合計	5,462,375	5,768,814
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	51,069	56,405
繰延ヘッジ損益	22,041	△21,887
評価・換算差額等合計	73,110	34,517
純資産合計	5,535,486	5,803,332
負債純資産合計	13,604,167	15,871,743

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	10,039,073
売上原価	8,293,455
売上総利益	1,745,617
販売費及び一般管理費	1,155,976
営業利益	589,641
営業外収益	
受取利息及び配当金	18,051
その他	9,354
営業外収益合計	27,405
営業外費用	
支払利息	13,996
固定資産除却損	7,396
その他	327
営業外費用合計	21,719
経常利益	595,327
特別損失	
貸倒引当金繰入額	201
特別損失合計	201
税引前四半期純利益	595,126
法人税等	175,266
四半期純利益	419,859

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。